



**10.21 温かな歌声
アコースティックコンサート**

北海道歌旅座による「アコースティック・トリオコンサート2023」が中央公民館で開催されました。懐かしい昭和の流行歌やオリジナルソング、またエレキバイオリンのソロ演奏や弾き語りなども披露され、ボーカルの吉田淳子さんの力強い歌声や包み込むような柔らかな歌声に、約200人の観客は惹きこまれました。最後に「ふるさと」を観客全員で合唱し、会場が一つになりました。



**10.3 大災害への備え 着々
災害用炊飯専用鉄板 贈呈**

南海トラフ地震等に備え、日本赤十字社徳島県支部より、災害用炊飯器に使える専用鉄板が贈呈されました。これまでの煮る、炊く中心の炊き出しメニューに今回「焼く」機能が加わったことで、避難生活が長期になった場合、食の充実になることが期待されます。各地域の防災訓練等にも活用できます。お申し込みは三好市地域福祉課 ☎ 72-7647 までご連絡をお願いします。



**10.15 日本一をかけて
祖谷の粉ひき節大会**

第16回祖谷の粉ひき節日本一大会が東祖谷歴史民俗資料館で開催されました。四国を中心に東京都や神奈川県、大阪府、和歌山県からも参加者が訪れ、日頃の練習の成果を発揮して日本一を目指し歌唱しました。「東祖谷の粉ひき節」部門で優勝した石井喜久雄さん(吉野川市)が、日本一決勝戦でも勝ち抜き、見事総合優勝に輝きました。

**9.29 東祖谷小中学生・櫛生小学生
みんなでジャズセッション**

ヴィブラフォン奏者の大井貴司さんを中心とするジャズの演奏会が東祖谷小中学校で行われました。コロナ禍前にも行われていた演奏会で、東祖谷小中学校の生徒12名に加え、今回初めて櫛生小学校の児童11名も参加しました。

「ルパン3世のテーマ」などがヴィブラフォン・ピアノ・ジャズベース・ドラムで自由に表現され、軽快なリズムが響き渡りました。途中、生徒・児童らもリコーダーや歌声で「茶色の小瓶」を一緒に奏で、ジャズを楽しみました。



**10.20 広い世界で大きく成長を
4年ぶり 国際交流親善団結団式**

姉妹都市であるアメリカ、オレゴン州ザ・ダルズ市との交流親善団結団式が池田総合体育館で行われました。コロナ禍で4年ぶりとなる今回は、初めて高校生5名も参加し、中学生16名、随行4名、計25名の親善団が結成されました。団員を代表し、池田高校3年の絆地琴葉さんが「不

安もあつたが自信を持って人とのつながりや友好親善に役立てよう頑張ります」と決意を述べました。親善団は10月25日から31日の日程でザ・ダルズ市の中学・高校を訪問したりホームステイなどで現地の学生らと交流をします。その様子は市報12月号で報告しますのでお楽しみに。



▲ 予定されている交流パーティでのパフォーマンスを披露



**10.14 笑いの中にも熱き想い
市民大学講座 月亭方正講演会**

落語家として活躍する月亭方正さんによる「僕が落語家になった理由」と題した講演会が、三野体育館で開催されました。前半は、これまでの「山崎邦正」としての芸人活動やテレビ番組の裏話、さらには落語に目覚めたきっかけを講演されました。後半は、落語の道を歩む「月亭方正」として、落語を演じられ約300人の来場者を方正ワールドに引き込みました。その他、日本昔話を題材にしたお弟子さんの落語も行われるなど、笑いの絶えない講演会となりました。